



# 夢をありがとう。砂漠の王者 ラストラン。



12度というタカールラリー最多総合優勝記録を誇る「砂漠の王者」パジェロ。  
 そのベースモデルとして、世界中から高い信頼性と走破性を認められた「パジェロ ショート」。  
 いまや世界でも希少なハイパフォーマンス・クロスカントリー車となったこのクルマが  
 惜しくも平成30年2月をもって生産終了します。  
 世界が憧れた「パジェロショート」を新車で手に入れられるのは今だけ。  
 価値ある本物を、この機会にぜひ……。



世界に誇る、唯一無二のパフォーマンスを手に入れる、最後のチャンスです。

絶対の信頼性をベースに刻まれたパジェロの歴史

## PAJEO HISTORY

### 1952年 ジープ生産開始

1952年に米国のイリス社と契約し、ジープのライセンス生産を開始。1954年のイリス社と技術援助契約及び販売契約を締結し、「三菱ジープ」として市場開始。



### 1982年 パジェロ誕生

マルチパーパスコンセプト車として登場。1983年投入のメタルトップワゴンをベースにバリエーション展開。1985年バリエーション展開を達成。



### 1991年 2代目パジェロ投入

駆逐性、操縦安定性、動力性能をさらに引き上げ、オールホイルコントロール理念を完成の途に。1997年パジェロEV:ポーションを発売。



### 1999年 3代目パジェロ投入

シャーシをワグリアプラットフォームにシフトし、モーターアシストにより、駆逐性を大幅に軽減。'02~'03年バリエーション展開が日本人初の達成を達成。



### 2006年 4代目パジェロ投入

高級車格や乗務部品の拡大等々で高次元の高性能化を実現。700ccと700ccとアルミエンジンフードなどによる軽量化で、運動性能がさらに向上。



タカールラリー優勝12回最多総合優勝特別賞